

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成29年5月25日(2017.5.25)

【公開番号】特開2016-15934(P2016-15934A)

【公開日】平成28年2月1日(2016.2.1)

【年通号数】公開・登録公報2016-007

【出願番号】特願2014-141510(P2014-141510)

【国際特許分類】

A 2 3 L 7/10 (2016.01)

【F I】

A 2 3 L 1/10 G

【手続補正書】

【提出日】平成29年4月4日(2017.4.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 5】

図示の実施例のように吸引力発生部材が磁気による吸引力発生部材である場合、ベース 3 側の吸引力発生部材を磁石とし、巻き簾 2 側の吸引力発生部材を磁性体としてもよい。ベース 3 に装着される巻き簾 2 のサイズが様々であることを考慮して、ベース 3 側に設ける吸引力発生部材の面積は広くてもよい。また、巻き簾 2 とベース 3 のそれぞれの吸引力発生部材が、相互に適合するように配置されていてもよい。磁力による吸引力によって、巻き簾 2 がベース 3 の適正位置に自動的に配置される。そのため、位置ずれによる巻き簾 2 からの食材のはみ出しが防止できる。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 7】

以上説明した実施例によれば、ベース 3 の上面 3 1 は平坦な面にしながら巻き簾 2 をベース 3 に位置決めすることができるため、ベース 3 に対する巻き簾 2 の着脱が容易になる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 4】

上記磁気による吸引力発生部材は、上記巻き簾に設けられている磁性体に対する磁石である請求項 2 記載の食品成形装置。